

適用規格					
定 格	使用温度範囲	(注1) -40℃ ～ +105℃	保存温度範囲	△ ₁ (注2) -10℃ ～ +60℃	
	電 流	3 A	保存湿度範囲 △ ₁	相対湿度 85%以下 (但し結露が無いこと)	
	電 圧	AC 250V			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び 仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。	30 mΩ以下	○	—
	低電圧、低電流下の 接触抵抗	AC 20mV以下、0.1mA (DC 又は 1000 Hz) で 測 定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 1000Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	現物にて100mm/minで測定する。	差込力 4.9 N以下	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：60 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ ○	— —
	耐振性	周波数 20 ～ 400 Hz、 加速度43.1 m/s ² で3方向各 3 時間試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：60 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○ ○	— — —
	耐衝撃性	振動数20～50Hz、加速度66.6m/s ² で 1 時間試 験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：60 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○ ○	— — —
	ロック強度	98N以下の引張力をかん合軸方向に加える。	① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。	○ ○	— —
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90～95%中に500時間放置 する。	① 接触抵抗：60 mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○ ○	— — —
	熱 衝 撃	温度-40→常温→120℃→常温 時間 30→ 5 → 30 → 5分 を 1000サイクル試験する。	① 接触抵抗：60 mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○ ○	— — —
	耐 熱 性	温度105℃中に300時間放置する。	① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○ ○	— —
	耐 寒 性	温度-40℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗：60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○ ○	— —
	耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm、8時間放置する。	① 接触抵抗：60 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○ ○	— —
	はんだ耐熱性	指定の温度プロファイルに2回通して 試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタの 無いこと。	○	—
	はんだ付け性	指定の温度プロファイルにてはんだ 付けを行う。	はんだ付け面95 %以上が新しいはんだで ぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△ ₁	3	DIS-T-00009122	AN. SAIKI	HH. TSUKUMO	20210413
備考 注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. 保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。△ ₁			承認	NH. NAKATA	20150914
			検 図	HS. OZAWA	20150914
			担 当	TY. MOGI	20150914
			製 図	TY. MOGI	20150914
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-360213-00-00	
 製品規格表 ヒロセ電機株式会社			製品名	GT25H2-24DP-2. 2V	
			製品コード	CL0775-0083-8-00	△ ₁ 1/1